Creative Enzymes®

バチルス・サブチリス由来のペクチンリラーゼ1A、組換え

Cat. No. NATE-1933

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	ペクチンリラーゼ1Aは、Pseudomonas marginalisからの1,4-α-D-ガラクツロン酸メチルエステルに作用する酵素です。大腸菌から精製された組換えPmPly1A（PL1）は、単一ドメインのファミリー1ペクテートリラーゼ（PL1）です。
別名	ペクチン転移エリミナーゼ; エンドペクチンリラーゼ; ポリメチルガラクツロン酸転移エリミナーゼ; ペクチンメチルトランスエリミナーゼ; ペクトリラーゼ; PL; PNL; PMGL; PmPly1A; PL1

製品情報

種	バチルス・サブチルス
由来	E. coli
製剤化	35 mM NaHepesバッファー、pH 7.5、750 mM NaCl、200 mM イミダゾール、3.5 mM CaCl2、0.02% ナトリウムアジ化物および25% (v/v) グリセロール
EC番号	EC 4.2.2.10
CAS登□番号	9033-35-6
分子量	38.0 kDa
純度	>SDS-PAGEによる評価で90%
濃度	0.25 mg/mL
最適pH	8
最適温度	60°C

保管・発送情報

保存方法	-20°Cで